

9年間で目指す子ども像「やさしく たくましく 生きる子」(吉永・原田地区4小中校共通)
 学校教育目標 『自ら考え、動く。人のために、自分のために』 重点目標 「自分から…」

晩秋の候、保護者の皆さまには、益々ご清祥のことと存じます。また、三者面談では、お忙しい中
 ご来校くださり、ありがとうございました。

後期が始まりました。後期に向けて、校長先生と生徒代表の言葉を以下に紹介します。

◆後期を迎えて【校長先生より】

「ぼく モグラ キツネ 馬」という絵本を紹介しました。

ある日一人ぼっちだった少年(ぼく)とモグラが出会い、互いに質問をし合い、会話を重ねていきます。
 「いちばんの時間のむだって なんだと思う？」 ぼくがたずねると、モグラはこたえる。
 「じぶんを だれかとくらべることだね」モグラはさらに言います。
 「お年寄りのモグラたちは、きまっというよ。こわがらずに、夢をおえばよかったって」
 モグラの言葉は、ぼくの胸に深く突きささります。
 「かんがえてみて。おそれる心がなければ、どこまでやれるのか」
 少年とモグラは森でキツネと出会い、最後は馬と出会いともに旅を続けます。
 「今までにあなたがいったなかで、いちばん勇敢なことばは？」 ぼくがたずねると、馬はこたえた。
 「たすけて」と
 「一番つよかったのはいつ？」
 「弱さを見せることができたとき」と。馬は続けてこう言います。
 「たすけを求めることは、あきらめるのとはちがう」「あきらめないために、そうするんだ」 【一部抜粋】

生徒の皆さんはどう考えますか。何が大切だと思いますか。「ここどうするの」「分からないから教えて」「O
 Oさん大丈夫」「OOさんはどう思う」「私はこう考えるけど、みんなはどうかな」「そうか、わかった。ありが
 とう」など、こんな言葉であらわれている学校や地域でありたいです。また、少年はこの旅を通して最後に「ぼくは、
 ぼくのままでいいってこと」を見つけます。大事なことは「共に認め、励まし、支え合う仲間」であり「失敗や間
 違いをみんなで考え、創造する仲間」であることです。だからこそ、今年のテーマ「つなぐ」では、「支えること
 &支えられること~仲間や自分~」を実現していくことです。3月に向けて、62年間の吉原東中の歴史と伝統をつ
 なぎ最高の「穆如清風」を完成させていきましょう。そして、新しい学校の文化を創造していきましょう。

◆後期を迎えて【学年代表の言葉】

1年生代表

前期を振り返り、僕には後期へ向けて3つの決意があります。

1つ目は学習です。小学校の時は、授業中先生の話聞いて、ノートを見直すだけで、ある程度のテスト点が取
 れましたが、中学校では課題にしっかり取り組み、毎日の復習や時には予習も必要であることが分かりました。部
 活が終わってからの家での勉強は、疲れて眠くてとても大変ですが、意識して取り組んでいきたいと思ひます。

2つ目は部活です。僕たち野球部は、大会でよい成績を残すために、自分たちの弱点を見つけて、それを強化す
 るために、練習に励んでいます。先生や先輩方がいろいろアドバイスしてくれますが、すべてその通りにやるので
 はなく、一人一人が自分の目標をもち、考えながら、進んで実践しています。僕は投げるとき、もっとコントロ
 ールがよくなるように改善していきたいです。

3つ目は、三中との統合に向けて、クラスをまとめていきたいということです。7月に初めて交流会があったと
 き、三中の1年生と仲良くやっていたいけるか、不安でいっぱいでした。僕たち1Aは、その交流会でレクのメディシ
 ングボールで1位をとったり、合唱も心一つに歌うことができたりしたので、もっとお互いの立場を考えて接し、
 さらに温かい仲間になれば、三中へ行っても安心して仲間に入ることができると思ひます。そのために僕は学級委
 員として、クラスをまとめていくことに、力を尽くしていきたいです。

2年生代表

私たち2年生は、入学したとき、先生方や先輩方から心配されることの多い学年でした。そんな私たちも、いろいろな人の力を借りて成長し、今は、この学校を背負うリーダーになろうとしています。

1年生のときは、先輩に頼ってばかりで、自ら考えて行動することができませんでした。しかし、後輩ができ、先輩としての「責任感」が生まれたことで、自分たちがすべきことは何かを考えて行動できるようになってきました。今年の林間学校では、2年生37名のうち、半分以上の人が係長や副係長に立候補するという積極的な姿がありました。これも大きな成長だと思います。

しかし、まだまだ伸ばすことのできる部分もあります。「挨拶」「返事」「反応」です。教室に入ってきた先生方や生徒に早く気づき、相手に伝わる声で挨拶できる学年でありたいと思います。

東中生としての時間は、残り半年になりました。私たちはこれから、自分たちの課題や学校全体の課題に気付いて直していき、よりよい姿で、胸を張って東中を卒業したいです。

3年生代表

私が後期で力を入れたいことは2つあります。

1つ目は「相手に自分の意見を発信すること」です。私は体育の部の色別リーダーになり、自分の意見を発信することがより多くなったと感じます。今の私は、以前より人前で何かを話すということが減ったので、相手が考えを出すのを待ち続けるのではなく、整理した意見をはっきり言うことをさらに意識していきたいと思っています。相手に意見を発信することは、この先の生活でも必要な力だと感じます。現在、国語で学んでいる内容にも、「考えを人に伝えることが大事」と、意見の発信を促す言葉が書かれています。人に分かりやすく伝えることを意識して、たくさんの場面で発言をしていきたいです。

2つ目は「学習の習慣化」です。来年の2月には私立受検、3月には公立受検が控えています。しかし、私は自主学習が嫌いで、「面倒だから」と課題やテスト勉強を後回しにしてしまうことが度々あります。この悪い癖を直すためにも、日頃から苦手な分野を復習し、得意分野に変えられるように努力します。そして何より、勉強は嫌々やっていたは身に付かないと思います。日頃の授業のように、学習を楽しむものとして勉強を習慣化させていきたいです。

これら2つのことを意識して、後期の学校生活を頑張っていきたいです。そして、後期が終わると私たち3年は卒業し、吉原東中学校は閉校してしまいます。この限られた時間で私たちは全ての課題に全力で取り組み、1日1日を大切にしていきたいです。

日	曜日	11月行事	部活	日	曜日	11月行事	部活	
1	水	①～④体育の部総練習 朝メンタル ⑤色別練習VI	×	16	木	定期テスト②	○	
2	木	穆清祭 体育の部	×	17	金	⑤⑥男女共同参画講話(2年生) 技能教科テスト①音④技家(3年生)	○	
3	金	祝日 文化の日	計画表 参照	18	土	週休日	計画表 参照	
4	土	週休日		19	日	週休日		
5	日	週休日	×	20	月	⑤学校保健委員会 ALT来校 技能教科テスト②保体(3年生)	○	
6	月	穆清祭 体育の部(予備日) 辞令伝達式 専門委員会		21	火	⑤⑥三中との交流会III(1・2年生)	○	
7	火	後期清掃・専門委員会開始	○	22	水	技能教科テスト②美(3年生)	×	
8	水		×	23	木	祝日 勤労感謝の日	計画表 参照	
9	木	PTA常任委員会④	○	24	金	⑥生徒総会 ①～④午前総合の日IV	×	
10	金	⑤⑥進路説明会(3年生)	○	25	土	週休日	計画表 参照	
11	土	週休日	計画表 参照	26	日	週休日 吉永地区文化祭		
12	日	週休日		×	27	月	10・11月分学校徴収金振替日	×
13	月	テスト前部活動休止	×	28	火		○	
14	火	テスト前部活動休止 ALT来校	×	29	水	②③保育実習(昭和幼稚園)	×	
15	水	テスト前部活動休止 3時間授業	×	30	木	県学力調査II(3年生) ALT来校 臨時PTA専門部会19:00～	○	
11月部活動終了 10日から16:30 完全下校16:45								

12月の予定

1	金	②ワックスがけ	15	金	⑤1・2年生授業参観
5	火	新入生説明会(吉原第三中学校)	18	月	①～④午前総合の日
8	金	⑤⑥三中との交流会IV	20	水	ALT来校
11	月	三者面談(3年生)～15日(金) ⑥思春期講座(1・2年生)	22	金	①清掃・学活 ②③生徒会イベント ④集会(冬休みについて)
14	木	ALT来校	25	月	冬季休業開始～1/8